

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
教養	文学	到達目標1	古典に親しむ態度を養う。	60%	40%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	恋愛観・死生観・無常観など、古代から近代に至るまで連綿と流れる日本人の心情について理解する。	60%	40%	0%	0%	0%	0%
	法学（日本国憲法）	到達目標1	「法学概論」の主要な内容を十分に理解する。	77%	23%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	「憲法および関連諸法規に関する基礎的事項を十分に理解する」。	73%	23%	4%	0%	0%	0%
		到達目標3	「それらを自分の言葉で文章化できる」。	54%	23%	15%	8%	0%	0%
	経済学	到達目標1	経済学の分析対象とその方法を理解する。	63%	31%	6%	0%	0%	0%
		到達目標2	経済活動における経済主体の役割を理解する。	81%	13%	6%	0%	0%	0%
		到達目標3	経済活動における今日的課題を把握しながら、最終的には、これらの課題に対する対応策を提示できる能力を養う。	81%	13%	6%	0%	0%	0%
	国際政治と子どもたち	到達目標1	国際政治における子どもたちという視点から、国際的な問題に関する基礎的な知識について学び、一般的な教養を深める。	71%	29%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	将来、子どもに関わる職業を目指す学生として、国際政治の中の絶対的弱者である子どもをめぐる現状について理解と関心を深める。	71%	29%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	国際的な問題と日本、または私たちの日々の生活との関連性について理解し、当事者意識を養う。	71%	29%	0%	0%	0%	0%
	こころの科学	到達目標1	様々な領域の心理学を学ぶことにより、それらが日常生活とどのようなつながりを持っているか考える手がかりを得る。	63%	26%	3%	3%	0%	6%
		到達目標2	心理学の基礎的な知識について学び、一つ一つの行動の意味を考える力を養う。	60%	29%	3%	3%	0%	6%
	生命科学	到達目標1	ライフサイエンス(生命科学)の基礎的キーワードを理解する。	62%	38%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	生命現象のメカニズムについて理解する。	62%	38%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	生命の連続性・階層性・多様性を理解する。	62%	38%	0%	0%	0%	0%
		到達目標4	新聞・TV等のライフサイエンスの話題を理解することができる。	62%	23%	15%	0%	0%	0%
	生物科学	到達目標1	人体や食品を物質のレベルでみる事が出来るようになる。	86%	10%	0%	0%	0%	5%
		到達目標2	自身の食と健康について、化学や生物学の視点からとらえて考えられるようになる。	86%	10%	0%	0%	0%	5%
		到達目標3	栄養素の種類や概要、健康への関与を理解し、自分はどのような食習慣・運動習慣を送るべきなのかを立案できるようになる。	86%	10%	0%	0%	0%	5%
	生命科学B	到達目標1	生命科学・地球科学に関わる基礎的な内容や用語を理解する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	生命科学・地球科学に関する話題の要点を、基本的知識を踏まえて整理し、説明する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	生命科学・地球科学に関わる話題や事象に対し、関心を持ったり科学的な視点でとらえたりする態度を培う。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
	フード・サイエンスと健康	到達目標1	より良い「食生活」を提供することで、「人々の健康」に貢献する意識を高める。	75%	25%	0%	0%	0%	0%
到達目標2		「食物」が「人体」に与える影響を、科学的に理解する。	75%	25%	0%	0%	0%	0%	
到達目標3		食や健康に関する情報が溢れる中で、必要かつ正しい情報を選択できる知識と考え方を取得する。また、	65%	35%	0%	0%	0%	0%	
到達目標4		科学の進歩により科学的常識も変わってきたことも認識し、状況に応じた客観的な判断や選択ができる知識や考え方を身につける。	60%	40%	0%	0%	0%	0%	

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
教養	新礼法	到達目標1	相手に好印象を持ってもらうために、人に接する時にどのように考え、どのように行動し、会話をすればよいのかを理解して、上手にコミュニケーションがとれるようにする。	82%	18%	0%	0%	0%	0%
	演劇入門	到達目標1	世界中の様々な演劇文化の概要を知る。	95%	5%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	自分の声、身体を使って表現する力の基礎を身につける。	79%	21%	0%	0%	0%	0%
外国語	英語A	到達目標1	実際のコミュニケーションで役に立つ表現を身につける。これまでの英語教育で学んだ基礎をもう一度確認し、使える英語、伝わる英語として発展させる。	72%	25%	2%	1%	0%	0%
		到達目標2	実際のコミュニケーションで役に立つ表現を身につける。	75%	21%	4%	0%	0%	0%
		到達目標3	試験対策 TOEIC(英語によるコミュニケーション能力判定試験)などの英語試験の知識を深め、対応できる英語力を養う。英語の基礎を理解する。	75%	20%	5%	0%	0%	0%
	英会話A	到達目標1	これまでの英語教育を学んだ基礎をもう一度確認し、発展させる。	88%	12%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	実際のコミュニケーションで役立つ表現を身につける。	88%	12%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	Develop the ability to explain things and simple ideas in English.	82%	18%	0%	0%	0%	0%
	フランス語A	到達目標1	音が聞き取れることによって相手の話していることが理解できる。	19%	33%	10%	24%	14%	0%
		到達目標2	音を正しく発音することによって相手に意志を伝えることができる。	15%	19%	19%	19%	19%	8%
		到達目標3	パティシエとして使う単語の発音を習得する。	19%	48%	19%	10%	5%	0%
	保健体育	体育理論	到達目標1	体育・スポーツ、遊びの果たす役割や健康の重要性等についての認識を深める。	82%	18%	0%	0%	0%
到達目標2			体育とは何か、スポーツとは何か、健康とは何かについて、各々の特異性を理解した上で横断的に捉え、豊かなスポーツライフの実践者の在り方について認識を深める。	79%	21%	0%	0%	0%	0%
体育実技A (バレーボール)		到達目標1	スポーツ活動を通じた豊かな感性と健康な心身の形成する。	93%	7%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	身体の自由に操作できる能力を養う。	87%	7%	7%	0%	0%	0%
		到達目標3	コミュニケーション能力や経調性を身につける。	87%	13%	0%	0%	0%	0%
体育実技B (バドミントン)		到達目標1	健康増進、意地に必要な基礎体力をつけると共に、スポーツが人間社会に貢献できる文化であることを理解する。	89%	11%	0%	0%	0%	0%
体育実技C (卓球)		到達目標1	健康増進や健康維持に必要とされる基礎体力をつけると共に、スポーツが人間社会に貢献できる文化である事を理解することができた。	60%	40%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	複数の軽スポーツを行うことでスポーツのルールやマナー、さらにスポーツマンシップを理解し、生涯スポーツとしての知識を習得することができた。	60%	40%	0%	0%	0%	0%
体育実技D (トレーニング)		到達目標1	スポーツ活動を通して、豊かな感性と健康な心身を形成することができた。	75%	25%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	身体を自由に操作できる能力を養うことができた。	75%	25%	0%	0%	0%	0%
体育実技E (ダンス)		到達目標1	スポーツ活動を通して、豊かな感性と健康な心身を形成することができた。	75%	25%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	身体を自由に操作できる能力を養うことができた。	75%	25%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	コミュニケーション能力や協調性を身につけることができた。	100%	0%	0%	0%	0%	0%

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
学際	保育学	到達目標1	保育の基本的理念や子どもを育てることの意義を理解する。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	子どもの成長、発達の基本と親のかかわり、社会のかかわりについて理解する。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	保育をめぐる今日的課題について考察し、子どもの育ちを支える適切な態度を身につける。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	スイーツ マイスターⅢ	到達目標1	山梨県の特産物の食材ごとの特性や地域性を理解できる	52%	43%	0%	0%	0%	5%
		到達目標2	山梨地域特産物を用いたスイーツや加工品作りが創造できる	67%	29%	0%	0%	0%	5%
		到達目標3	やまなし特産オリジナルスイーツ製作に興味をもって取り組める	71%	24%	0%	0%	0%	5%

区分	科目名	到達目標	到達目標達成度						
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効	
社会生活と健康	社会生活と健康	到達目標1	健康の概念、胎児から高齢期までのライフステージを通じた健康管理体制を理解し、説明できるようにする。	48%	45%	7%	0%	0%	0%
		到達目標2	わが国の社会福祉制度、福祉サービスの理念と内容を理解し、説明できるようにする。	45%	52%	3%	0%	0%	0%
	生化学AB	到達目標1	生体を構成する物質、特に生命の基本物質であるタンパク質の構造と機能を理解する。	43%	41%	12%	4%	0%	0%
		到達目標2	生体内の化学反応に生体触媒として働く酵素の性質について理解する。	43%	41%	8%	6%	2%	0%
		到達目標3	糖質代謝を中心として、主要栄養素が生体内でどのように代謝されるか理解する。	41%	45%	8%	4%	2%	0%
食品と衛生	食品学総論 (A)(B)	到達目標1	食品の種類と成分に関する知識を習得し、成分特徴が理解できる	67%	30%	0%	3%	0%	0%
		到達目標2	食品の成分変化や機能性に関する学びを、食生活に活かしていける	67%	27%	3%	3%	0%	0%
		到達目標3	食品についての知識は、健康と密接に係ることを理解できる	67%	23%	3%	7%	0%	0%
	食品衛生学総論 (A)(B)	到達目標1	食品の安全の確保や衛生管理を実施するための法規と行政のしくみが説明できる	68%	26%	6%	0%	0%	0%
			食品と関連の深い微生物の基礎的事項が説明できる	68%	29%	3%	0%	0%	0%
		到達目標3	食品による健康障害について理解し、その対策が説明できる	68%	26%	3%	3%	0%	0%
		到達目標4	食品の安全を確保する衛生管理を実践することができる	61%	32%	6%	0%	0%	0%
	食品衛生学実験 (A)	到達目標1	手洗いや環境検査法を学ぶことにより、食品衛生を身近に位置づけられる	42%	50%	8%	0%	0%	0%
		到達目標2	食品衛生の微生物管理における、実際的な実験技術が理解できる	21%	58%	17%	4%	0%	0%
		到達目標3	食品の表示、アレルギー表示に対する知識を説明できる	25%	67%	4%	4%	0%	0%
		到達目標4	食品衛生管理を指導する者としての知識・技術・問題解決能力が高まった	38%	46%	17%	0%	0%	0%
	食品衛生学実験 (B)	到達目標1	手洗いや環境検査法を学ぶことにより、食品衛生を身近に位置づけられる	48%	30%	9%	4%	4%	4%
		到達目標2	食品衛生の微生物管理における、実際的な実験技術が理解できる	39%	35%	13%	0%	9%	4%
		到達目標3	食品の表示、アレルギー表示に対する知識を説明できる	39%	39%	9%	0%	9%	4%
		到達目標4	食品衛生管理を指導する者としての知識・技術・問題解決能力が高まった	39%	39%	9%	0%	9%	4%
	栄養と健康	臨床栄養学各論	到達目標1	各種疾患別に身体状況や栄養状態に応じた具体的な栄養マネジメントについて説明することができる。	41%	44%	10%	3%	3%
到達目標2			データベースを用い、「健康食品」の安全性と有効性を調査することができ、プレゼンの形にまとめ、発表することができる。	49%	38%	13%	0%	0%	0%
臨床栄養学実習		到達目標1	栄養成分別コントロール食（エネルギー・糖質・脂質・たんぱく質・食塩）の適応疾患に対応する献立の作り方を習得し、実践することができる。	47%	45%	5%	3%	0%	0%
		到達目標2	摂食機能低下に対応する食形態と調理方法を習得し、実践することができる。	47%	45%	8%	0%	0%	0%

区分	科目名	到達目標	到達目標達成度					
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
栄養の指導	栄養指導論 (A)(B)	到達目標1 栄養指導の歴史を踏まえ、栄養士の役割を説明できる。	67%	23%	7%	3%	0%	0%
		到達目標2 栄養士制度の関連法規や栄養指導にかかわる主な法律について説明できる。	63%	30%	7%	0%	0%	0%
		到達目標3 栄養指導の意義と目的を説明できる。	70%	23%	7%	0%	0%	0%
		到達目標4 国民健康・栄養調査の現状と動向について説明できる。	67%	23%	7%	3%	0%	0%
		到達目標5 栄養指導のマネジメントサイクルを説明できる。	70%	20%	10%	0%	0%	0%
	栄養教育論 (A)(B)	到達目標1 食事調査の意義、種類、方法について説明できる。	53%	38%	9%	0%	0%	0%
		到達目標2 栄養指導のマネジメントサイクルについて説明できる。	56%	36%	9%	0%	0%	0%
		到達目標3 栄養カウンセリングの基本技法を説明できる。	56%	36%	9%	0%	0%	0%
		到達目標4 行動変容の理論（ヘルスビリーフモデル、行動変容段階モデル等）を説明できる。	58%	31%	11%	0%	0%	0%
		到達目標5 各ライフステージの食生活上の問題点を踏まえ、栄養管理について説明できる。	58%	33%	9%	0%	0%	0%
給食の運営	調理学	到達目標1 調理による食品成分の変化を理解する。	55%	35%	6%	3%	0%	0%
		到達目標2 プロジェクト型学習を通じて、食品の調理性に関する生きた情報を自ら獲得できる	55%	39%	3%	3%	0%	0%
		到達目標3 個々の学習目標にあった課題を設定、達成できる。	52%	36%	8%	4%	0%	0%
		到達目標4 調理操作、調理機器の特徴を理解する。	55%	32%	10%	3%	0%	0%
	食事設計実習	到達目標1 食事摂取基準を活用して、対象者に応じた食事計基準を示すことができる。	68%	25%	7%	0%	0%	0%
		到達目標2 食品成分表を食事計画(献立作成)に活用できる。	71%	18%	4%	7%	0%	0%
		到達目標3 日常の基本構成(主食、主菜、副菜)を理解し、食品の組み合わせや使用量を説明できる。	68%	21%	11%	0%	0%	0%
		到達目標4 調味パーセントを活用できる。	68%	21%	11%	0%	0%	0%
		到達目標5 献立を立案して栄養価を正しく算出でき、その結果を評価できる。	61%	25%	4%	7%	4%	0%
	調理の基本Ⅰ(栄)	到達目標1 専門職としての基礎的な食材の知識及び調理器具の使用方法を知る。	71%	21%	8%	0%	0%	0%
		到達目標2 調理技術向上のため技術試験などにより包丁技術を習得する。	63%	29%	4%	4%	0%	0%
		到達目標3 日本料理の基礎知識とその調理法及び盛り付け方が理解できるようになる。	67%	29%	4%	0%	0%	0%

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらとも いけない	やや達成 できなかった	達成 できなかった	回答無効
給食の運営	応用調理実習Ⅰ	到達目標1	西洋料理の調理特性や食材の特徴を理解し、献立への応用力を身につける。	52%	38%	8%	2%	0%	0%
		到達目標1	栄養士として調理作業の処理能力を高め、実践力を習得する。	54%	32%	10%	4%	0%	0%
		到達目標2	一流料理人の洗練された技と知恵を学び、料理技術を理解する。	50%	32%	6%	2%	4%	6%
		到達目標3	山梨の食材を調理実習に用い、食による地域貢献を学習する。	50%	32%	6%	2%	4%	6%
	給食運営論	到達目標1	「栄養管理を実践するための給食の概念を説明できる。」達成できましたか。	65%	29%	6%	0%	0%	0%
		到達目標2	「給食の品質管理を栄養管理と関連づけて説明できる。」を達成できましたか。	61%	32%	6%	0%	0%	0%
		到達目標3	「給食の生産・提供における、人、食材料、施設・設備、作業の衛生管理を説明できる。」を達成できましたか。	60%	30%	7%	3%	0%	3%
		到達目標4	「給食の特性を基づいて生産管理（生産・提供システム、献立の調理工程や作業工程、大量調理の特性、業務用調理機器の使用）を説明できる。」を達成できましたか。	68%	26%	6%	0%	0%	0%
	給食運営実習Ⅱ（AB）	到達目標1	「食事の管理を中心とした栄養管理を実践できる。」を達成できましたか。	43%	48%	10%	0%	0%	0%
		到達目標2	「給食の品質管理を栄養管理と関連づけて実践できる。」を達成できましたか。	43%	48%	10%	0%	0%	0%
		到達目標3	「給食の生産・提供における、人、食材料、施設・設備、作業の衛生管理を実践できる。」を達成できましたか。	43%	52%	5%	0%	0%	0%
		到達目標4	「給食の特性を基づいて生産管理（生産・提供システム、献立の調理工程や作業工程、大量調理の特性、業務用調理機器の使用）を実践できる。」を達成できましたか。	40%	50%	7%	2%	0%	0%
基礎科目	食の科学	到達目標1	基礎的な化学知識を習得する。	53%	37%	7%	3%	0%	0%
		到達目標2	化学計算に従う数処理を理解する。	57%	33%	7%	0%	3%	0%
		到達目標3	食と化学の関わりを理解する。	53%	40%	3%	3%	0%	0%
	情報処理演習	到達目標1	現代社会を担う人材として知っておくべき情報の基礎知識と技術及びそれらの活用時の注意点を理解し、円滑に操作活用することができる。	59%	39%	2%	0%	0%	0%
		到達目標2	AI、データサイエンスに関する知識及びその利活用方法について理解することができた。	61%	35%	2%	2%	0%	0%
	栄養と統計	到達目標1	統計を用いたデータ解析の必要性について理解する。	30%	36%	18%	9%	7%	0%
		到達目標2	統計学の基礎的な用語を理解する。	23%	41%	23%	7%	7%	0%
		到達目標3	表計算ソフトを用いて、生データを処理し、必要な情報を得るスキルを取得する。	25%	39%	20%	7%	9%	0%

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
衛生法規	衛生法規	到達目標1	基礎的な法知識を習得する。	39%	57%	4%	0%	0%	0%
		到達目標2	製菓衛生師法、食品衛生法を理解する。	35%	61%	0%	0%	4%	0%
		到達目標3	衛生関係法規を理解する。	35%	65%	0%	0%	0%	0%
公衆衛生学	公衆衛生学各論	到達目標1	環境と人とのかかわり、環境要素、環境衛生行政を理解し、環境保全対策について説明することができる。	63%	25%	13%	0%	0%	0%
		到達目標2	大気汚染、水質汚濁の実態を理解し、地球温暖化、廃棄物や生活環境の健康への影響について説明することができる。	63%	25%	6%	6%	0%	0%
		到達目標3	労働と健康に関わる基本的な知識を習得し、労働安全衛生の管理について説明することができる。	56%	25%	13%	0%	6%	0%
		到達目標4	各ライフステージの特徴と保健指標や保健行政の仕組みについて説明することができる。	69%	19%	6%	6%	0%	0%
食品学	食品学総論	到達目標1	食品の人体における機能について理解する。	57%	43%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	食品の種類と分類、各食品の特性について理解する。	52%	48%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	食品の一般成分、嗜好成分、有害成分について理解する。	52%	48%	0%	0%	0%	0%
		到達目標4	食品成分表を使って、栄養価を計算することができる。	65%	35%	0%	0%	0%	0%
食品衛生学	食品衛生学総論	到達目標1	食品衛生関連法規と行政のしくみを知る。	48%	52%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	微生物について基礎事項を理解する。	43%	52%	4%	0%	0%	0%
		到達目標3	食中毒について理解し、その対策を学ぶ。	52%	48%	0%	0%	0%	0%
		到達目標4	菓子と食中毒について理解する。。	48%	48%	4%	0%	0%	0%
	食品衛生学各論Ⅱ	到達目標1	食品の衛生的な取り扱いについて理解する。	72%	22%	0%	6%	0%	0%
		到達目標2	施設・設備の管理方法を理解し、衛生的な製造管理能力を養う。	78%	17%	0%	6%	0%	0%
		到達目標3	H A C C Pについて理解する。	78%	17%	0%	6%	0%	0%
	食品衛生学実験	到達目標1	食品衛生検査に必要な基本操作を習得する。	47%	41%	12%	0%	0%	0%
		到達目標2	食品添加物の分析法や微生物検査の経験をとおして、食材に対する衛生意識を高める。	47%	47%	6%	0%	0%	0%
		到達目標3	食品取り扱い現場における衛生管理の技術を習得する。	44%	50%	6%	0%	0%	0%
栄養学	栄養学総論	到達目標1	「健康な生活の基本としての食生活の意義や栄養に関する基礎的な知識を学び、自らの生活と関連づけて説明できる。」を達成できましたか。	48%	52%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	「食と健康に関心を持ち、栄養とからだの関わりについて説明できる。」を達成できましたか。	48%	52%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	「炭水化物、脂質、たんぱく質、ビタミン、ミネラルの五大栄養素を取り上げ、それぞれの種類、機能について説明できる。」を達成できましたか。	30%	70%	0%	0%	0%	0%
		到達目標4	「栄養の消化と吸収について、各器官でのしくみを理解する。 」を達成できましたか。	30%	57%	13%	0%	0%	0%

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
製菓理論	製菓理論Ⅰ (洋菓子)	到達目標1	洋菓子の基礎的な製造法について理解する。	67%	33%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	洋菓子の原材料について基礎知識を学ぶ。	72%	28%	0%	0%	0%	0%
	製菓理論Ⅲ (和菓子)	到達目標1	和菓子の基礎的な製造法についての理解する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	和菓子の原材料についての基礎知識を学ぶ。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	日本の四季や年中行事にかかわる和菓子について理解する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標4	和菓子について知識を高める。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
製菓実習	製菓基礎実習Ⅰ (洋菓子)	到達目標1	洋菓子の基本的な生地作りについての技術を学ぶ。	48%	52%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	洋菓子に使用される機器の取り扱いについて理解する。	82%	18%	0%	0%	0%	0%
	製菓専門実習Ⅱ (製パン)	到達目標1	製作パンの種類を幅を広げる。	94%	6%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	パンに関する製造技術を高め、応用力を養う。	82%	18%	0%	0%	0%	0%
	製菓基礎実習Ⅲ (和菓子)	到達目標1	あん作りについて基本的な製造法を学ぶ。	77%	23%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	基本の和菓子について必要な技術を学ぶ。	69%	31%	0%	0%	0%	0%
	製菓専門実習Ⅳ (洋菓子)	到達目標1	洋菓子に関する高度な技術を学び、技術をさらに高める。	80%	20%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	洋菓子に関する応用力を養う。	67%	27%	7%	0%	0%	0%
基礎科目	調理の基本Ⅰ(パ)	到達目標1	食材の特徴と性質を理解する。	71%	23%	4%	0%	0%	2%
		到達目標2	基本的な調理技術を修得する。	71%	23%	2%	2%	0%	2%
		到達目標3	日本料理、西洋料理、中国料理の特色を知る。	74%	23%	0%	0%	0%	2%

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
教職の意義	保育職論	到達目標1	学校教育制度・児童福祉制度や保育職の社会的な意義について自らの言葉で表現できる。	41%	48%	7%	3%	1%	0%
		到達目標2	保育者に求められる役割や資質能力・職能的成長、保育の専門性について理解する。	49%	38%	7%	4%	1%	0%
		到達目標3	保育者の職務の全容および保育者に課せられる義務・倫理を理解し、またその役割にかかる園内外の専門家等との協働・連携について説明できる。	48%	41%	4%	3%	2%	1%
教育・福祉の基礎理論	教育原理	到達目標1	教育の基本的概念、福祉の基本概念を身に付ける。	79%	19%	1%	0%	0%	0%
		到達目標2	教育の歴史に関する基礎的知識を身に付け、現代に至るまでの教育及び学校の変遷を理解する。	78%	21%	1%	0%	0%	0%
		到達目標3	教育に関する様々な思想と、実際の教育及び学校との関わりを理解する。	77%	22%	1%	0%	0%	0%
		到達目標4	教育に関する制度・課程・経営に関する基本的知識を身に付ける。あわせて、生涯学習の意義について理解する。	75%	23%	1%	0%	0%	0%
	社会福祉	到達目標1	社会福祉の歴史の変遷を理解し、説明することができる。	75%	23%	1%	0%	1%	0%
		到達目標2	社会福祉の法律や制度を理解し、説明することができる。	71%	27%	0%	1%	1%	0%
		到達目標3	保育士・幼稚園教諭としての対人援助の基本や権利擁護の概念を理解し、実践に活かすことができる。	77%	20%	3%	0%	0%	0%
		到達目標4	現在の社会福祉分野における動向と課題を理解し、保育士・幼稚園教諭の視点で考えることができる。	84%	15%	1%	0%	0%	0%
	保育原理	到達目標1	保育者として子どもの発達を助長していくために必要な保育の意義と目的とを理解し、みずからの保育に対する考え方を論理的・概念的に表現することができる。	81%	19%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	保育に関する法令・制度を知り、これに支えられる「保育所保育指針」における保育の基本について理解し、日本の保育の現状について説明することができる。	76%	22%	3%	0%	0%	0%
		到達目標3	日本における保育の歴史や近年の取り組みなどへ知見を広げ、保育の現状を客観的に把握し、保育の課題について説明することができる。	74%	24%	1%	0%	0%	0%
	社会的養護Ⅰ(αβγ)	到達目標1	現代社会における社会的養護の意味を理解し説明することができる。	78%	17%	5%	0%	0%	0%
		到達目標2	社会的養護の実施体制(児童福祉法、児童相談所、里親制度)について理解し説明することができる。	76%	18%	5%	0%	1%	0%
		到達目標3	社会的養護における児童の人権擁護及び自立支援について理解する。	79%	18%	3%	0%	0%	0%
	発達心理学Ⅰ	到達目標1	発達の概念および教育における発達理解の意義を理解し、説明できる。	72%	13%	0%	0%	0%	15%
		到達目標2	乳幼児期から青年期における心身の発達の過程及び特徴を理解し、保育および教育の現場で活かせるようになる。	72%	13%	0%	0%	0%	15%
		到達目標3	発達に影響を与える要因について理解し、保育および教育の場面で活用できるようになる。	73%	11%	0%	0%	0%	15%
	教育・保育の計画・指導法	算数科教育法	到達目標1	小学校における算数科について、その目標と指導内容の配当配列を理解する。	50%	6%	6%	0%	0%
到達目標2			算数科4領域のうち、特に「C測定」「D変化と関係」の2領域の指導方法・評価方法について、授業参観や演習を通して理解する。	44%	11%	6%	0%	0%	39%
到達目標3			授業の計画、実施、評価を模擬授業を通して理解する。	50%	6%	6%	0%	0%	39%
到達目標4			教育実習時に算数科の授業において、学習指導案や教材を作成し、実際に授業を行う中で授業評価力を身に付ける。	44%	6%	6%	0%	0%	44%
音楽科教育法		到達目標1	小学校音楽科指導に必要な知識及び技能を身に付ける。	85%	10%	5%	0%	0%	0%
		到達目標2	教材への理解を深め、歌唱・演奏・音楽づくりの指導法を学ぶ。	90%	5%	5%	0%	0%	0%
	到達目標3	学習指導要領の内容を理解して指導案を作成し、授業を行えるようにする。	85%	10%	5%	0%	0%	0%	

区分	科目名	到達目標	到達目標達成度						
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効	
教育・保育の計画・指導法	図画工作科教育法	到達目標1	「人にとって「作ること」の意味を考え、図画工作科の意味と役割を理解する」を達成できた。	91%	9%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	「図画工作科の目標及び各学年の目標と内容を理解する」を達成できた。	82%	9%	0%	9%	0%	0%
		到達目標1	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における保育の全体的な構造を理解することができる。	0%	13%	3%	1%	0%	0%
		到達目標2	保育において幼児理解に基づいた総合的な指導・援助を行うことを理解し、実践における保育者の役割について考える力を身につけることができる。	0%	11%	1%	0%	0%	0%
		到達目標3	園生活全体を見通して総合的に指導・援助を行うという保育の基本を踏まえ、具体的な指導・援助に関して自身の考えを表現できる。	0%	15%	1%	0%	0%	0%
	保育内容 健康	到達目標1	領域「健康」のねらいと内容について理解する。	85%	15%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	領域「健康」のねらいを達成するための具体的な支援の方法について理解する。	86%	13%	0%	1%	0%	0%
		到達目標3	領域「健康」の内容に関する基本的な指導・援助を理解できる。	83%	17%	0%	0%	0%	0%
	保育内容 表現	到達目標1	領域「表現」の基本的な考え方、ねらい、内容を理解することができた。	80%	19%	0%	1%	0%	0%
		到達目標2	子どもの表現を受けとめて、子どもの豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする保育を構想し実践する視点を持つことができた。	80%	20%	0%	0%	0%	0%
	保育内容 言葉	到達目標1	保育者、教育者として言葉の指導に当たる資質・能力を理解し、自覚を高めることができる。	84%	14%	1%	0%	0%	0%
		到達目標2	領域（言葉）のねらいや内容を理解することができる。	86%	13%	0%	1%	0%	0%
		到達目標3	領域（言葉）の3つのねらいと10の内容を踏まえて、遊びや活動などについて、実践・構想する力を身に付ける。	83%	17%	0%	0%	0%	0%
	インクルーシブ保育Ⅰ	到達目標1	障害児保育・インクルーシブ保育を支える理念や歴史の変遷について学び、障害児やその他の特別な配慮を要する子ども及びその保育について理解している。	73%	25%	1%	0%	0%	1%
		到達目標2	個々の特性や心身の発達等にに応じた援助や配慮について理解している。	75%	23%	1%	1%	0%	1%
		到達目標3	障害児その他の特別な配慮を要する子どもの保育に関する現状と課題について理解している。	78%	20%	1%	0%	0%	1%
	教育方法論（小学校）	到達目標1	小学校教育の方法についての基礎知識を習得する。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	授業構想の為の教材研究や授業の指導方法の基礎的な考え方を理解する。	93%	7%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	小学校における実践的な教授方法を構想し、授業案作成の方法を理解する。	93%	7%	0%	0%	0%	0%
	ICT教育の理論と方法	到達目標1	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法では、情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進のあり方、並びに児童生徒に情報活用能力（情報モラルを含む）を育成するための基礎的な指導法を身につけることができた。	85%	12%	0%	0%	0%	4%
		到達目標2	受講者がICTを活用した魅力的な授業を設計し、教育の質を向上させる力を身につけることができた。	75%	11%	0%	0%	4%	11%
	道徳教育の理論と方法	到達目標1	道徳教育に関する基本的な知識を身に付ける。	88%	13%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	学校で道徳教育を行うための基礎的な技能を身に付ける。	92%	8%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	道徳教育の理念を理解し、教育者として、子どもの道徳性を指導するという責任を自覚する。	96%	4%	0%	0%	0%	0%
	子どもの保健	到達目標1	子どもの心身の健康の意義とその重要性を理解することができた。	79%	21%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	子どもの心身の発育発達の特徴とその支援について理解することができた。	81%	17%	2%	0%	0%	0%
		到達目標3	子どもに対する保健活動の重要性を理解するとともに、心身の健康管理、環境衛生管理、安全管理のすすめ方を理解することができた。	81%	17%	2%	0%	0%	0%

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
教育・保育の計画・指導法	子どもの健康と安全	到達目標1	保育における保健的な観点を踏まえた保育環境や援助について理解する。	65%	29%	5%	1%	0%	0%
		到達目標2	保育における衛生管理・事故防止および安全対策・危機管理・災害対策について具体的に理解する。	67%	28%	3%	1%	1%	0%
		到達目標3	子どもの体調不良等に対する適切な対応について具体的に理解し、対応できる。	61%	33%	4%	1%	1%	0%
		到達目標4	保育における感染症対策について、具体的に理解して対応することができる。	61%	32%	4%	1%	2%	0%
		到達目標5	子どもの発達や健康状態等に即した適切な対応について、具体的に理解する。	63%	32%	3%	1%	1%	0%
教育・福祉の相談・援助	教育相談の基礎	到達目標1	教育相談の意義・役割を理解する。	43%	33%	7%	2%	1%	14%
		到達目標2	子どもの健康的な発達について理解する。	40%	39%	6%	1%	1%	14%
		到達目標3	教育相談の実践差の基本態度を理解する。	43%	34%	7%	1%	1%	14%
		到達目標4	教育相談の具体的実践を理解する。	43%	33%	8%	1%	1%	14%
教科・基礎技能	書写	到達目標1	小学校学習指導要領(国語科)における書写の目標を理解する。	88%	12%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	硬筆を使用して書き方の基本的事項を理解し、平仮名や漢字を正しく美しく書ける技能を高める。	96%	4%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	毛筆を用いて、その特性を把握しながら平仮名や漢字を正しく整えて書ける技能を高める。	96%	4%	0%	0%	0%	0%
		到達目標4	教育現場の現状を知り、実践的な技術を習得し、教育現場で活かせる技術を身に付ける。	84%	16%	0%	0%	0%	0%
	音楽Ⅰ	到達目標1	音楽理論の学習を通じて、子どものための楽曲演奏に必要な基礎的な読譜の知識を習得する。	88%	12%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	ピアノによる弾き歌いを通じて、ピアノ技法や歌唱法、子どものための楽曲を学ぶ。	90%	10%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	自ら動いたり演奏したりすることを通して、拍やリズムに関する感覚を伸ばし、読譜力を高める。	88%	12%	0%	0%	0%	0%
	音楽ⅢA	到達目標1	ピアノによる弾き歌いの技能を向上させ、幅広いレパートリーを身に付ける。	67%	33%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	コードネームについて理解を深め、演奏できるようにする。	67%	33%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	子どもの歌唱表現を支えるための伴奏法及び歌唱法を身に付ける。	33%	67%	0%	0%	0%	0%
		到達目標4	模擬実践を通じて、他者と音楽する経験を積む。	67%	33%	0%	0%	0%	0%
	図画工作	到達目標1	造形指導における画材・用具の取り扱いを理解する。	96%	4%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	造形指導における材料・素材の特徴・性質を理解する。	91%	9%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	指導者としての造形の構造・仕組みを分析し応用する力を習得する。	85%	15%	0%	0%	0%	0%
	外国語(教職)	到達目標1	小学校の外国語科及び外国語活動の指導に必要な知識と英語力を身に付ける。	75%	17%	8%	0%	0%	0%
子どもと健康	到達目標1	子どもの心身の健康、体力・運動能力、生活行動・習慣等の現状と課題について理解する。	84%	16%	0%	0%	0%	0%	
	到達目標2	子どもの健康を育む遊びや運動発達の特徴、基本的生活習慣の形成について理解する。	85%	15%	0%	0%	0%	0%	
	到達目標3	子どもの健康教育・安全教育、健康管理・安全管理について理解する。	83%	17%	0%	0%	0%	0%	

区分	科目名	到達目標		到達目標達成度					
				達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
教科・基礎技能	子どもと環境	到達目標1	領域「環境」の幼稚園教育要領や保育所保育指針等における位置づけと、小学校教育とのつながりを理解する。	88%	13%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	領域「環境」のねらいと内容について理解する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	子どもの発達を促す環境と保育者の役割について理解する。	92%	8%	0%	0%	0%	0%
学際	情報処理演習	到達目標1	現代社会を担う人材として知っておくべき情報の基礎知識と技術及びそれらの活用時の注意点を理解し、円滑に操作活用することができる。	79%	17%	3%	1%	0%	0%
		到達目標2	AI、データサイエンスに関する知識及びその利活用方法について理解することができた。	69%	25%	4%	3%	0%	0%

区分	科目名	到達目標	到達目標達成度						
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効	
教育・福祉の 基礎理論	教育哲学	到達目標1	教育という営みが抱えている諸問題について、批判的に考察する力（批判的思考力）を身に付ける。	86%	10%	5%	0%	0%	0%
		到達目標2	哲学的な考察を通して、日常的な教育の営みを捉え直すことができる。	71%	24%	5%	0%	0%	0%
		到達目標3	自らの教育観を、哲学的な概念を用いて表現することができる。	76%	14%	10%	0%	0%	0%
	社会福祉特論	到達目標1	子ども家庭福祉の専門職がなぜ社会福祉学の修得が必要なのかについて理解し説明できる。	70%	30%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	現代社会における福祉的な課題になぜソーシャルワークが必要なのかについて理解し説明できる。	65%	35%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	対人援助専門職に必要な技術について説明できる。	60%	30%	10%	0%	0%	0%
	発達心理学特論Ⅰ	到達目標1	生涯発達に関する心理学の基礎知識を基盤に、乳幼児期の心身および認知機能の発達の過程ならびに、発達課題についてより深く理解する。	57%	19%	5%	0%	0%	19%
		到達目標2	親子関係や家族関係、友人関係等について発達の観点から理解し、乳幼児期の周囲人物との発達の相互作用性について理解する。	62%	10%	10%	0%	0%	19%
		到達目標3	乳幼児の心身の発達を踏まえ、主体的な活動を支える保育および教育の基礎となる考え方を理解する。	62%	10%	10%	0%	0%	19%
	発達心理学特論Ⅱ	到達目標1	生涯発達に関する心理学の基礎知識を基盤に、児童期から青年期以降の心身および認知機能の発達の過程ならびに、発達課題についてより深く理解する。	55%	32%	0%	0%	0%	14%
		到達目標2	親子関係や家族関係等について発達の観点から理解し、児童期から青年期以降の周囲人物との発達の相互作用性について理解する。	50%	32%	5%	0%	0%	14%
		到達目標3	児童および生徒の心身の発達を踏まえ、主体的な学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解する。	68%	18%	0%	0%	0%	14%
		到達目標1	様々な側面から教育課程の役割・機能・意義の理解を深める。	72%	11%	6%	0%	6%	6%
		到達目標2	教育課程編成の基本原則、具体的教育実践例に基づいて教育課程編成の理解を深める。	61%	22%	6%	0%	6%	6%
		到達目標3	カリキュラムマネジメントの具体的活動、授業づくりの具体的活動を通して、基礎的实践力を培う。	61%	28%	0%	0%	6%	6%

区分	科目名	到達目標	到達目標達成度						
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効	
教育・保育の計画・指導法	教育課程特論	到達目標1	様々な側面から教育課程の役割・機能・意義の理解を深める。						
		到達目標2	教育課程編成の基本原則、具体的教育実践例に基づいて教育課程編成の理解を深める。						
		到達目標3	カリキュラムマネジメントの具体的活動、授業づくりの具体的活動を通して、基礎的実践力を培う。						
	保育課程特論	到達目標1	保育の計画と評価が保育内容の充実を図り、保育の質の向上に資することを理解し、その仕組みが説明できる。	72%	11%	6%	0%	6%	6%
		到達目標2	様々な保育記録の方法を知り、実際に子どもの遊びの様子を観察し記録することが出来る。	61%	22%	6%	0%	6%	6%
		到達目標3	具体的な指導計画の作成方法、またその実施および評価、それらを踏まえた改善の在り方について自分の意見が表現できる。	50%	6%	6%	0%	6%	33%
	国語科教育法特論	到達目標1	国語科の目標及び内容を理解する。	85%	15%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	国語科の学習理論を理解し、国語科の授業設計をするための知識・技術を身に付ける。	77%	23%	0%	0%	0%	0%
	児童文化論	到達目標1	子どもと児童文化との関係について考察する。	60%	20%	0%	0%	20%	0%
		到達目標2	具体的な児童文学作品の分析をとおしてその教育的意義を考察する。	60%	40%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	代表的な児童文学作家について理解を深める。	40%	40%	20%	0%	0%	0%
	保育内容特論（環境）	到達目標1	子どもにとって身近な自然や環境について理解を深め、活動を構想する力を培う。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	子どもが自然や環境との関わりを深める上で保育者として必要な知識や支援の工夫について理解する。	79%	21%	0%	0%	0%	0%
	保育内容特論（言葉）	到達目標1	言葉の育ちに関わる活動を理解し、保育・教育の場面での活用を考えることができる。	77%	14%	9%	0%	0%	0%
		到達目標2	演習を通して、領域言葉に関わる実践力を身に付けることができる。	82%	14%	5%	0%	0%	0%
		到達目標3	スタートカリキュラムを領域言葉の視点から構想することができる。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
	保育内容特論（身体表現）	到達目標1	子どもの発育・発達に関連付けて、表現の意義やねらいを理解する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	身体表現の活動内容及び指導内容と段階を知り、身体表現活動の理解を深める。	90%	10%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	身体表現遊びの実践を通して、指導法について理解する。	90%	5%	5%	0%	0%	0%
	道徳教育特論	到達目標1	道徳教育の現状についての理解を深める。	71%	29%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	自身の道徳教育観を深め、それを表現する。	76%	24%	0%	0%	0%	0%
到達目標3		道徳の基本的な指導方法を習得した上で、応用的な指導方法の工夫を考える。	76%	19%	5%	0%	0%	0%	
教育・福祉の相談・援助	教育相談	到達目標1	学校における教育相談の意義と理論を理解する。	89%	11%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	教育相談を進める際に必要な基礎的知識（カウンセリングに関する基礎的事柄を含む）。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	教育相談の具体的な進め方やそのポイント、組織的な取組みや連携の必要性を理解する。	100%	0%	0%	0%	0%	0%

区分	科目名	到達目標	到達目標達成度						
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効	
教科	国語科概論	到達目標1	義務教育、とりわけ小学校における国語科の役割について理解する。	76%	24%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	国語の授業において必要となる知識や理論を理解するとともに、実践的技能の習得を目指す。	76%	24%	0%	0%	0%	0%
	社会科概論	到達目標1	小学校教育課程における「社会科」の役割と目的について理解する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	社会科の授業づくりに必要な日本政治、日本社会、および国際社会に関する知識を習得する。	86%	10%	5%	0%	0%	0%
		到達目標3	自ら資料を収集し、調べ、プレゼンテーションをおこなうことにより、社会的事象に関心を持って課題を追求する力、資料活用 of 技能や表現力を高める。	81%	14%	0%	5%	0%	0%
	算数科概論	到達目標1	小学校における算数科指導の実際を研究し、授業に必要な技能と授業の進め方について理解する。	80%	20%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	指導案の作成、教材作り、評価の方法について、新学習指導要領の目標から理解する。	80%	20%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	対話的で主体的な学びを体験する模擬授業を実施し、授業後に改善すべき点を明らかにしながら、教材の生かし方、授業の進め方、評価の視点を理解する。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	生活科概論	到達目標1	小学校学習指導要領に基づき「生活科」の目標や内容を理解する。	89%	11%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	生活科の授業における各内容ごとの子どもの活動や教師の役割を理解する。	84%	16%	0%	0%	0%	0%
		到達目標3	生活の授業を実施する上で必要な、授業構想の手順や教材づくりのスキルを身につける。	84%	16%	0%	0%	0%	0%
	理科概論	到達目標1	小学校理科における問題解決の考え方や学習の進め方を理解する。	55%	45%	0%	0%	0%	0%
		到達目標2	問題解決の考え方に基づいた授業づくりの手法や実験器具の扱いについて理解する。	55%	45%	0%	0%	0%	0%
	子どもと表現特論	到達目標1	保育現場における事例を通して、子どもの豊かな表現を受容し考察する。	42%	25%	13%	4%	17%	0%
		到達目標2	自らが総合的な表現活動を経験することで多様な表現方法を知り、表現の視野を広げ、その意義や必要性についての理解を深める。	46%	25%	17%	0%	13%	0%
		到達目標3	表現する喜びを生成する要因を考察し、子どものより豊かな表現表出に繋げられる保育者としての資質・能力を高める。	42%	21%	21%	4%	13%	0%